

明治期に建造された灯台 M10 木造  
ペーパークラフト NO.144

## 堺灯台（初代）sakai S,1/100

和泉国堺港中波止場 N 34-35 E 135-27

灯台の大きさ等（明治44年3月 航路標識便覧表）

高さ：建物 13.85m 光り 水面から16.1m(5丈3尺)

灯塔の太さ：木造六角形 2.4m

光りのとどく距離：8.5海里（約16km）

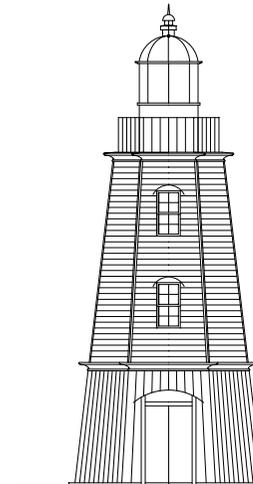
光りかた：緑色 不動光 5等フレネルレンズ

設置年月：明治10年 9月 日 大阪府設置

## 堺灯台（初代） 1 / 2

### 組立て方

1. 折り線部は前もってしごいておく
2. 切り取り後各パーツの形を整える（丸みを付ける）
3. 筒状の部品は組み立て前に筒状に張付ける
4. 灯ろうを組立て地覆に張付けるーパーツ1
5. 灯塔を組立て台座に張付ける
6. 灯塔上部に踊り場を取り付ける
7. 建物を台紙に張付ける
8. 屋根及び入り口を建物に張付ける
9. 踊り場上に胴壁およびパーツ1を張付ける
10. 完成

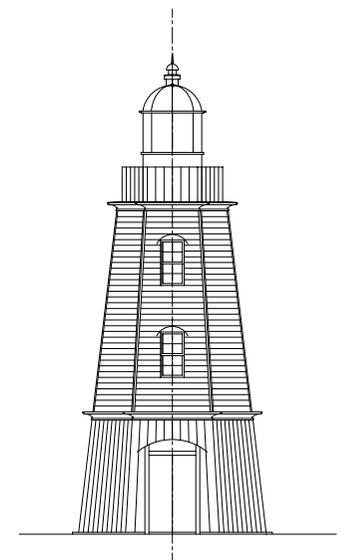
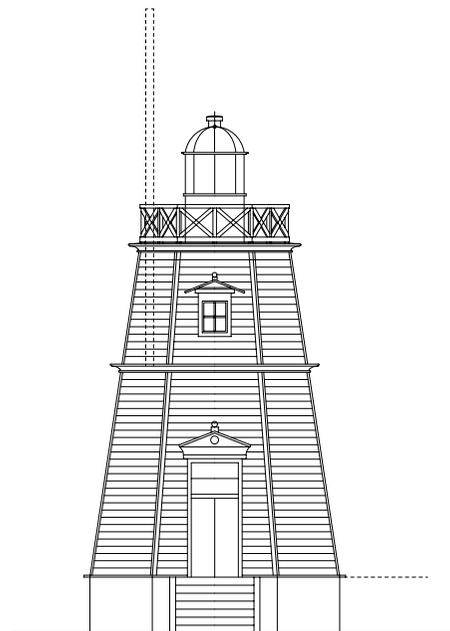


ようじの穴、綿棒の穴は切り込み前に明けておくといいよ。

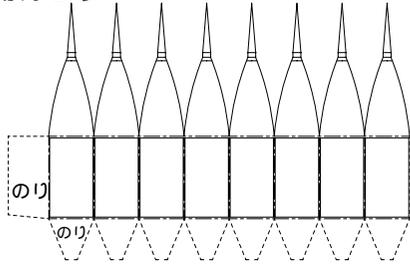
ひさは内側の切り込みを入れ、仮折りしてから外周を切るといいよ。

酒田灯台・境港灯台 明治28年

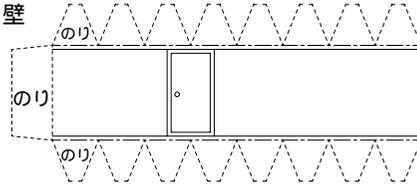
堺灯台 明治10年



八角灯ろう



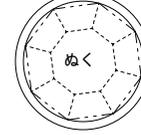
胴壁



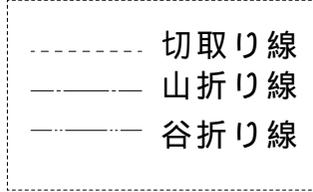
地覆



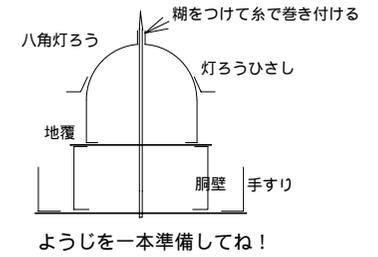
灯ろうひさし



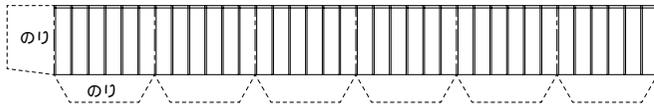
うら面に糊をつけ灯ろうに張付ける



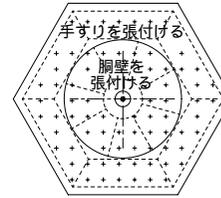
折り曲げ方



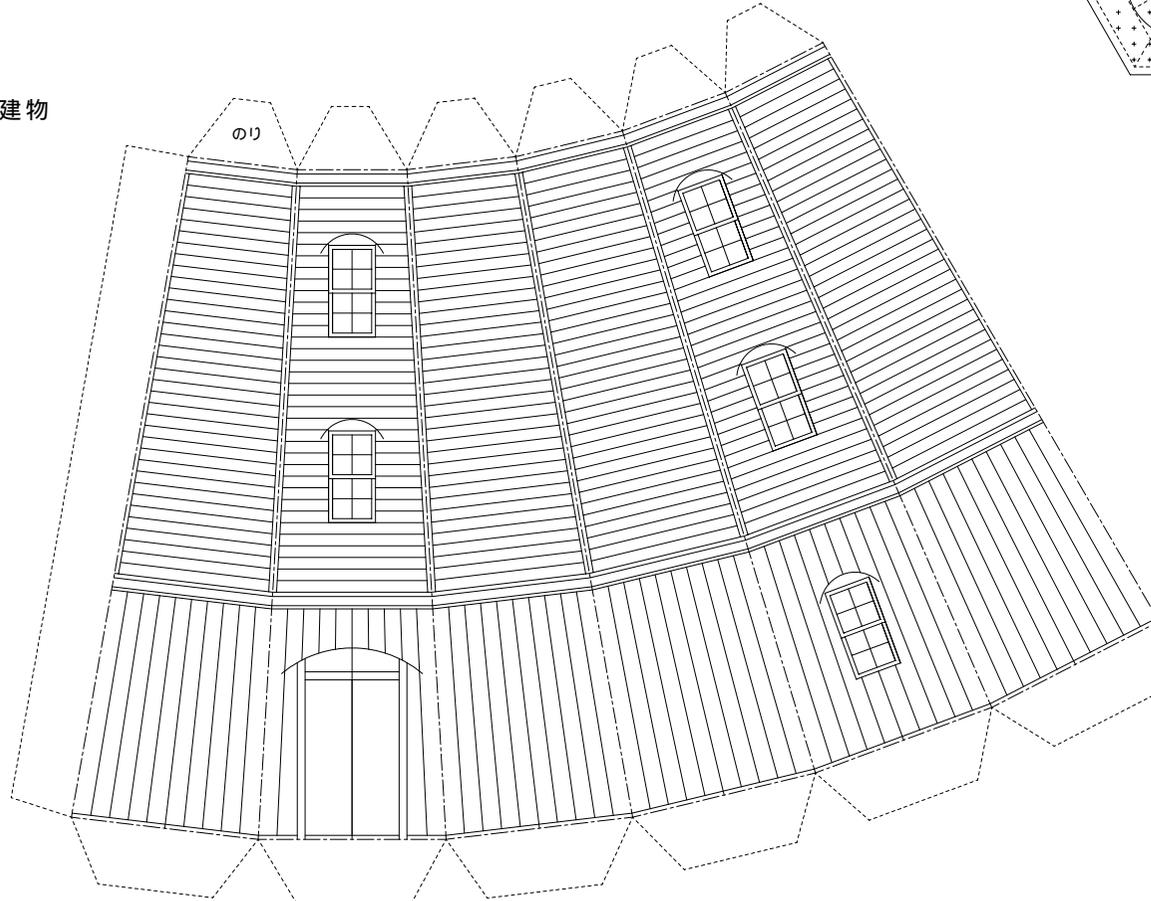
手すり



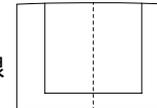
踊場



建物



入り口



屋根

